

平成30年度 解析学序論I定期試験 No.1

専攻 \_\_\_\_\_ 回生 \_\_\_\_\_ 学生番号 \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

1  $X$  を全体集合,  $A_\alpha \subset X$  ( $\alpha \in I$ ) とする. ただし  $I$  は添え字とする. 次を証明せよ.

$$\left(\bigcup_{\alpha \in I} A_\alpha\right)^c \supset \bigcap_{\alpha \in I} A_\alpha^c$$

2  $E \subset \mathbb{R}$  を空でない有界集合とする.  $\alpha$  を  $E$  の最小上界とすると, 言葉の定義から  $\alpha$  は次の2つの条件を満たすことを証明せよ:

$$\begin{cases} \text{(i)} & \alpha \geq x \quad (\forall x \in E); \\ \text{(ii)} & \forall \varepsilon > 0, \exists x_\varepsilon \in E \quad \text{s.t.} \quad \alpha - \varepsilon < x_\varepsilon. \end{cases}$$

3  $A, B \subset \mathbb{R}$  を空でない有界集合とする. 次を証明せよ.

- (1)  $A \subset B$  ならば  $\inf A \geq \inf B$
- (2)  $\forall a \in A, \exists b_a \in B$  s.t.  $a \leq b_a$  が成立するならば  $\sup A \leq \sup B$
- (3)  $E := \{x + y : x \in A, y \in B\}$  とおくと

$$\inf E \leq \inf A + \inf B$$

(4)  $\alpha \in \mathbb{R}$  が

$$\alpha \in A \quad \text{かつ} \quad \alpha \leq x \quad (\forall x \in A)$$

を満たすとき  $\alpha$  を  $A$  の最小値とよび  $\min A$  とかく.  
 $A$  の最小値が存在するならば  $\min A = \inf A$ .

- 4 収束する数列は有界であることを証明せよ. また収束する数列はコーシー列であることを証明せよ.